

# 古物商許可申請書記載例（法人申請の場合）

別記様式第1号その1(ア)（第1条の3関係）

資料区分	11	受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     不要な文字は横二重線で削除して下さい。                 </div>				
許可証番号						

古物商  
~~古物市場主~~ 許可申請書

※日付は警察署への書類提出日となるため、空欄として下さい。

古物営業法第5条第1項の規定により許可を申請します。

令和 ○○年 ○月 ○日

長野県公安委員会 殿

申請者の氏名又は名称及び住所  
**松本市深志○丁目○番○号**  
**株式会社○○リース**  
**代表取締役 松本 太郎**

許可の種類	①古物商 2.古物市場主		
氏名 又は名称	(フリガナ) ○○○○リース	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     合同会社は、「5.その他法人」に○を記載して下さい。                 </div>	
	(漢字) 株式会社○○リース		
法人等の種別	①株式会社 2.有限会社 3.合名会社 4.合資会社 5.その他法人 6.個人		
生年月日	西暦	明治 大正 昭和 平成 令和	
	0 1 2 3 4 5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     会社名は登記事項証明書と合わせて下さい。                 </div>	
住所 又は居所	長野 都道府県 松本 市区町村	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     行商とは、営業所以外の場所で買取を行う形態をいいます。                 </div>	
	松本○丁目○番○号 電話(○○○)○○○-○○○○番(内線)		
行商をしようとする者であるかどうかの別	①.する 2.しない		
主として取り扱おうとする古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 ⑬ 金券類 (いずれか1つに○を付けること)		
代表者等	種別	①.代表者 2.役員 3.法定代理人	
	氏名	(フリガナ) マツモト タロウ	
		(漢字) 松本 太郎	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     主となる古物を1つ選択し○を記載して下さい。                 </div>
生年月日	西暦	明治 大正 昭和 平成 令和	
	0 1 2 ③ 4 5	年 月 日	○○○ ○○○
住所	長野 都道府県 松本 市区町村	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ・代表者を記載して下さい。                      ・住民票の記載内容どおりの氏名、住所を記載してください。                 </div>	
	松本○丁目○番○号 電話(○○○)○○○-○○○○番(内線)		

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 不要の文字は、横線で消すこと。
- 3 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。



# 古物商許可申請書記載例（法人申請の場合）

別記様式第1号その2（第1条の3関係）

（ / ）

資料区分	13		受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署	( ) 署)		許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主			
許可証番号			許可年月日	5. 令和	年	月	日
所轄警察署	( ) 署)						
営業所等所在都道府県			営業所等整理番号				

主たる営業所・古物市場	形態	①. 営業所あり 2. 営業所なし 3. 古物市場							
	名称	(フリガナ) ○○○○リース							
		(漢字) 株式会社○○○リース							
	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。) 長野 都道 松本 市 府県 区 町村 松本○丁目○番○号 電話 (○○○) ○○○ - ○○○○番 (内線)							
取り扱う古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車類 05 日動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 ⑩ 道具類 ⑪ 皮革・ゴム製品類 12 書籍 ⑬ 金券類								
古物市場	氏名	(フリガナ) マツモト シロウ							
		(漢字) 松本 二郎							
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月
住所	長野 都道 松本 市 府県 区 町村 松本○○○○番地 電話 (○○○) ○○○ - ○○○○番 (内線)								
	本(国)籍 ( )								

「主たる営業所」を記載してください。

営業所で扱う古物の区分の全てに○を記載してください。

営業所の管理者を記載してください。

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

# 古物商許可申請書記載例（法人申請の場合）

別記様式第1号その3（第1条の3関係）

（ / ）

資料区分	13		受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署	( ) 署)		許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主			
許可証番号			許可年月日	5. 令和	年	月	日
所轄警察署	( ) 署)						
営業所等所在都道府県			営業所等整理番号				

「その他の営業所」がある場合は、記載してください。

その 他 の 営 業 所 ・ 古 物 市 場	形態	① 営業所あり 2. 営業所なし 3. 古物市場							
	名称	(フリガナ)	〇〇〇〇リリース マツモトミナミシデン						
		(漢字)	株式会社〇〇リリース 松本南支店						
	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。)							
		長野	都道	松本市			市区	町村	
	取り扱う古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 ⑩ 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 ⑬ 金券類							
氏名		(フリガナ)	マツモト サブロー						
管理者住所	(漢字)	松本 三郎							
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月
住所	長野	都道	松本			市区	町村		本(国)籍 ( )
	松本〇〇〇〇番地	府県	電話 (〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇番 (内線 )						

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

# 古物商許可申請書記載例（法人申請の場合）

別記様式第1号その3（第1条の3関係）

（ / ）

資料区分	13		受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署	( ) 署)		許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主			
許可証番号			許可年月日	5. 令和	年	月	日
所轄警察署	( ) 署)						
営業所等所在都道府県			営業所等整理番号				

そ の 他 の 営 業 所 ・ 古 物 市 場	形態	① 営業所あり 2. 営業所なし 3. 古物市場								
	名称	(フリガナ) ○○○○リリース オオサカシデン								
	名称	(漢字) 株式会社○○リリース 大阪支店								
	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。) 大阪 都道 大阪市浪速 市区 府県 町村								
	所在地	なにわ○丁目○番○号								
	電話	電話 (○○○) ○○○ - ○○○○番 (内線 )								
	取り扱う古物の区分	01 美術品類 02 衣 類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 ⑩ 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 ⑬ 金券類								
	氏名	(フリガナ) オオサカ サブ ロー								
	氏名	(漢字) 大阪 三郎								
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日
	生年月日	0	1	2	③	4	5	○○○○	○○	○○
	住所	大阪 都道 大阪市中央 市区 府県 町村								
	住所	中央○丁目○番○号								
	住所	電話 (○○) ○○○○ - ○○○○番 (内線 )								
	住所	本(国)籍 ( )								

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

# 古物商許可申請書記載例（法人申請の場合）

別記様式第1号その4（第1条の3関係）

電気通信回線に接続して行う自動公衆送信により公衆の閲覧に供する方法を用いるかどうかの別				①. 用いる 2. 用いない							
送 信 元 識								ホームページ等インターネットを利用して古物の取引（買受け、売却等）を行う場合は「1、用いる」に○、そうでない場合は「2、用いない」に○を記載して下さい。			
h エイチ	t ティ	f ティ	p ピー	:	/	/	w ダブルユー				
u ユー	8 ハチ	o オー	t ティ	o オー	.	c シー	o オー	.	j ジェイ	.	b ビー
数字は○で囲んで下さい。				フリガナをふって下さい。							
<p>※ホームページ利用取引をしようとする場合は、そのホームページのURLを使用する権限のあることを証明する資料が必要です。</p> <p>例えば、申請者がプロバイダやインターネットのモールショップの運営者からホームページのURLの割り当てを受けた際の通知書の写し等が該当します。</p> <p>株式会社日本レジストリサービスの「WHOIS」で公開されている情報で所要の疎明ができるとき（その情報中の「ドメイン名」と「組織名」がそれぞれ届出書に記載されているURLのドメインと氏名又は名称と一致しているときに限る）には、それを印刷した書面を提出することができます。</p> <p>URLの割り当てが申請者とは別の家族等の場合は、通知書その他、使用承諾書（URLの使用を承諾する旨の書類、様式の指定はありません。）を提出して下さい。</p>											

## 記載要領

- 1 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 2 送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
- 3 送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。
- 4 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。